**（公社）村上法人会・地域社会貢献活動**

**早春特別講演会・異業種交流会**

**～開催のご案内～**

（公社）村上法人会では、平成27年度最後の研修活動として、早春特別講演会及び異業種交流会（懇親パーティー）を下記のとおり開催します。

会員及び一般の方のご参加も入場無料（講演会のみ）ですので、皆様お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

１．日　時　　平成28年**3月7日**（月）午後3時30分～

２．場　所　　**大観荘せなみの湯**

３．演　題　　**「少子高齢化時代の中、村上市中心部の魅力は何か？」**

４．講　師　　**矢野　敬一　氏**

|  |  |
| --- | --- |
| |  | | --- | | **講師プロフイール** |   略歴：1963年　札幌市生まれ。  博士（文学・大阪大学）。静岡大学教育学部講師、助教授などを経て、  静岡大学教育学部教授。  C:\Users\houjinkai01\Desktop\矢野敬一.jpg　大学院生時代、先輩たちに連れられて旧・山北町で『山北町の民俗』の調査執筆に従事する。たまたま村上市郷土資料館に行く用事があった際、これもたまたま開催されていた「町屋の人形さま巡り」に遭遇。一見大した魅力のない店（失礼！）に試しに入ってみると、吹き抜けの茶の間に飾られた幾多もの人形さまに圧倒される。以後、村上のまちづくりに魅せられ、宵の竹灯籠まつりにはゼミの学生とともにボランティアに参加すること、幾度にも及ぶ。  　その一方、勤務先では学生の就職対策の任務に3年間従事し、この間、『週刊ダイヤモンド』誌上で「文系学部就職率ランキング」の全国5位にランクイン（2013年10月12日号）。  著書：『慰霊・追悼・顕彰の近代』『「家庭の味」の戦後民俗誌』他  論文：「祭りを継続させる・町屋のまちづくりを立ち上げる ― 空洞化・高齢化する市内中心部とその存続戦略」・「まちづくりにおける「場」の開放と参加の論理 ― 新潟県村上市の「宵の竹灯籠まつり」を事例として」他多数 |

静岡大学　教育学部教授

５. 講演時間 午後３時３０分～同５時 （約９０分）

６. 異業種交流会　 午後５時１５分～同７時（会費６千円）

７. 申込み先 　　 村上商工会議所内　(公社)村上法人会事務局

ＴＥＬ５０－１８７１ 　**ＦＡＸ５０－１８７２**

**※　交流パーティーに参加の方の参加費は、当日受付でいただきます。**

・ **聴講される方は、お手数ですが地域社会貢献の一助として、福祉施設に寄贈するタオル１本（古タオルで結構です。）をご持参くださるようご協力よろしくお願いします。**

**※　申込期限　平成２８年２月２２日（月）まで**

**裏面の参加申込書にご記入の上、事務局宛てＦＡＸにてお申し込み下さい。（ＴＥＬ可)**

なお、会場等の都合により定員になり次第、締め切らせていただくこともありますのでお早めにお申し込みください

**参 加 申 込 書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成２８年　　月　　日

　　　　　下記のとおり申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 法人企業名      ＴＥＬ （　　）  ＦＡＸ （　　） |  |
| 出席者氏名 |
| ◎早春特別講演会  ・出席します  　◎異業種交流会（懇親パーティー）  ・出席　　 ・ 欠席  ※ 出・欠席の何れかを○で囲んで下さい。 |

　◎ 連 絡 先 　　村上商工会議所内

　　　　 　　（公社）村上法人会事務局

　　　　　　　　 ＦＡＸ 5０-１８７２

ＴＥＬ 5０-１８７１

　※　何れも不参加の場合、報告は不要です。